

【基本施策】

26. 健康づくりを充実する

【基本方針】

健康教室や健康体操などの出前講座を充実することで、内臓脂肪症候群などの生活習慣病を予防し、食育フェアや健康市民講座の開催により、「こころ」と「からだ」の調和のとれた健康づくりを支援し、「1に元気、2に元気、3・4に元気、5に元気」を合言葉に健康長寿のまちづくりを推進します。

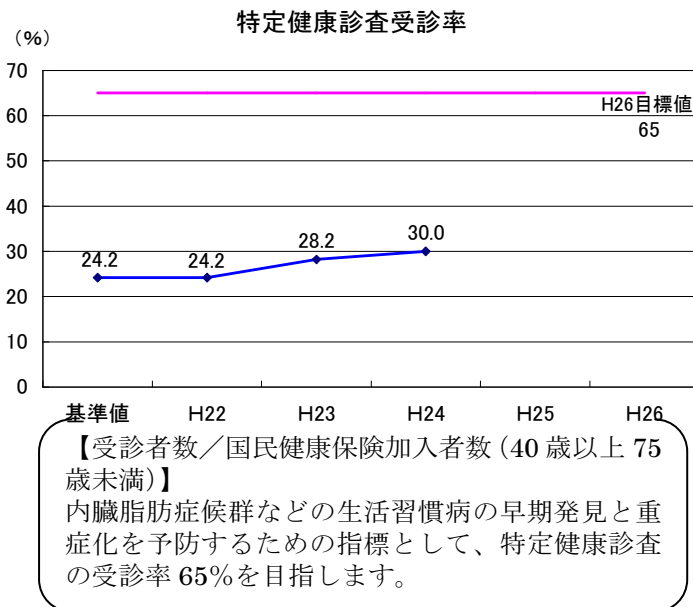
市民が住みなれた地域の中で安心して暮らせるよう、良質な医療の提供と休日等の緊急時における救急医療体制の整備を図ります。

また、近年社会的問題になっている自殺防止対策にも取り組みます。

【実施施策】

◇健康づくりの推進 ◇健診・相談体制の充実 ◇地域医療体制の充実

【施策成果指標】



【構成事務事業の達成ランクおよび方向性】

基本施策	構成事務事業の状況												
	実施施策	H24 ランク				H26 方向性							
		A	B	C	小計	事務改善	内容拡大	内容縮小	維持	終了	廃止 休止	統合	小計
健康づくりを充実する	28	1	2	31	0	0	0	31	0	0	0	31	
健康づくりの推進	6	0	0	6	0	0	0	6	0	0	0	6	
健診・相談体制の充実	17	0	2	19	0	0	0	19	0	0	0	19	
地域医療体制の充実	5	1	0	6	0	0	0	6	0	0	0	6	

これまでの取り組み成果

生活習慣の改善や疾病の発生を未然に予防することを目的に、出前健康講座(講座・体操等)や健康づくり講演会、家庭訪問、健康相談など健康づくり事業を実施した。

疾病の一次予防や重症化予防に向けた取り組みとして、健康診査や各種がん検診等を実施するとともに、受診率向上に向けた環境整備に努めた。

市民が安心して適切な医療サービスが受けられるよう医師会に委託して、祝日、休日、年末年始の医療体制の確保に努めた。(在宅当番医制度) また、地域医療の公的中核病院として公立丹南病院の再整備を行った。

今後の課題

健康に関心を持ってもらうため、各種健康事業への積極的な参加を呼びかけ出前講座等の参加者を増やすとともに、健康づくりを地域全体で支え合うための環境づくりの推進が必要である。

健康診査、保健指導、がん検診などの目標受診率の達成に向け、あらゆる施策を講じていく必要がある。

日頃から安心して医療が受けられるよう、緊急時の初期医療と急性期医療を担う総合病院との医療連携の体制推進が必要である。

今後の施策展開

健康づくり事業や出前講座の内容をさらに魅力あるものへと充実させ、参加者の少ない若年層への周知・啓発を行い参加数の増加を図る。

健診の受診率向上に向け、未受診者に対し電話や訪問による積極的勧奨を実施し、通院者の医療データ提供、他の健診受診の結果の受領促進を図る。また、健診時において、尿中塩分測定、頸動脈エコー検査を実施し、生活習慣病予防への意識向上を図る。

医師会や公立丹南病院との連携を強化し、健診や予防接種等の事業の推進や緊急時における協力体制を構築する。

【総合評価】

- A 政策目標に向けて高いレベルで推移している。
- B 政策目標に向けて概ね順調であるが、一部努力を要する。
- C 政策目標に向けてあまり順調ではなく、一層の努力が必要である。**
- D 政策目標の達成には程遠く、全体的な努力が必要である。

〈H24 総合評価：C〉